

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【馬宮中学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	「知識・技能」を図る5科の自校テストにおいて、年間で平均点75点以上を維持する。	⇒ 授業の冒頭に、漢字や基本的な計算等の反復学習を行う時間を確保し、「知識・技能」の定着を図る。
思考・判断・表現	R5年度さいたま市学習状況調査の「ICTを活用した学び」における「コンピュータを活用して情報を集めて整理したり、分析したり、まとめたりする学習をすることができましたか。」の質問項目において、肯定的な回答の割合を90%以上にする。	⇒ 「ミライシード」や「Teams」等を活用し、教師と生徒や生徒同士の思考の共有化を図る。各教科の授業において、効果的にICT機器を活用する方法を研究し、校内研修等で教師間で共有していく。
主体的に学習に取り組む態度	R5年度さいたま市学習状況調査の「学びに向かう力等」における「各教科の勉強は好きですか。」の質問項目において、肯定的な回答の割合を70%以上にする。	⇒ 各教科の授業において、生徒に「分かった」「できた」という体験をする場面を多く設定し、学習意欲を高める。また、授業中に必ず学習のまとめや振り返りを行う時間を設定する。

次年度に向けて
(3月)

目標・策の設定
(4月)

年度末評価
(2月)

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	<p>調査結果分析(2月)</p> <p>①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等</p> <p>結果提供(2月)</p>	
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

② 全国学力・学習状況調査結果・分析	
知識・技能	<p>調査の振り返り(4月)</p> <p>①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告</p> <p>結果提供(7月)</p> <p>調査結果分析(7-8月)</p> <p>①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)</p>
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

④ さいたま市学習状況調査結果・分析	
中1	
中2	
中3	

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能		⇒
思考・判断・表現		⇒
主体的に学習に取り組む態度		⇒

中間評価(9月)
目標・策の見直し

